

vol. 31

The News Letter

2015 SUMMER

日本歯科審美学会
Japan Academy of Esthetic Dentistry

巻 頭 言

一般社団法人になって

一般社団法人日本歯科審美学会 理事長 宮内修平



会員の皆様には、日頃より学会活動にご理解・ご協力を賜り、誠に有難うございます。

日本歯科医学会の認定分科会である本学会は、会員数が4,000名を超える有数の規模の学会となってきたことから、数年前から法人化すべきであるとの機運が高まり、以来富士谷盛興先生を中心に法人化に向けて準備を進めてまいりましたが、つい

に本年4月1日をもって法人登録されました。これにより、本学会は社会的責務と信頼を果たす役割を担うことになりました。また、今後は会務を遂行するためには、法人法に則って新たに作成された定款を遵守しなければなりません。とはいえ、従来から二十有余年に亘って行われてきました学会活動内容が大きく変わることはありません。

そして、昨年4月から私が掲げてきました『魅力ある学会に』のスローガンはそのまま続行していただきたく思いますし、そのために執行部の皆様、13の委員会の方々には学会活動に対して今後益々のご尽力を賜りますようお願いいたします。

すでに昨年度から学術関連の部門では、若手会員の歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の方々が学会に対してより一層の親しみと信頼を寄せて頂けるような企画を立案し、実行に移して頂いています。すなわち、初めての試みとして、昨年11月の高松での学術大会における若手会員による症例発表や、地方における広報活動のため、今年2月には松江(島根県)でのセミナーを開催して頂きました。

また、すでにホワイトニングコーディネーターの資格を持って活躍されている多くの歯科衛生士の方々に対し、今後本学会が責任と支援を行うために順次正会員になっていただいております。さらに、今年度からのホワイトニングコーディネーター資格取得希望者に対しては、全員学会に入会し、正会員になっていただくことを義務付けております。

若手の会員の方々は、種々の学術活動の機会を利用し、諸先輩方の指導を仰ぎながら将来は認定医・認定士の取得に繋がっていただければ幸いですし、これによって学会が益々魅力あるものになると信じております。

今後ともよろしくごお願い申し上げます。

第26回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座 大会長 佐藤 亨



この度、第26回学術大会長を拝命しました東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座、佐藤亨です。日本歯科審美学会の第8代会長を務めました際には皆様の多大なる御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私が主宰しております東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座は、

本学会と縁の深い教室であり、本学会創設者のひとりであります初代会長 羽賀通夫先生が開設されました。当時は、事務局も当教室にあり、このたび学術大会をお引き受けするにあたり、その頃のことを思い起こしますと感慨深いものがあります。

今回は東京歯科大学が千葉から水道橋に戻ってきたことを機に、東京歯科大学水道橋校舎新館を会場として学会開催させて頂くこととなりました。

今回の学術大会のテーマは“Show the world a nice smile”、キーとなるイニシャルを“E”としました。最初の“E”はもちろん“Esthetic dentistry” 歯科審美、第2の“E”は“Education”、学会の特別講演、教育講演、セミナー、ハンズオンなどで知識を身につけましょう。第3の“E”は“Exercise”、今回は大学校舎をしようするため、講演会場は2階3階の血脇ホール、5階、8階、11階の教室で、ポスター業者展示は7階、12階、ハンズオンセミナーは10階、と2階から13階までの多くのフロアを使用します。エレベーターでなく階段での移動を行い、身体も動かしてください。第4の“E”は“Entertainment”、夜の会員懇親会はバスで東京ディズニーランドに移動、思いっきり楽しんで頭と身体をリフレッシュしましょう。そして最後の“E”は“Excellent”、本学会での多くの経験がより優秀な歯科医師としての活躍の手助けになることを期待しています。皆様とともにExcitingな学会にしたいと思います。

.....

●大会概要

【開催日時】 2015年11月22日(日)・23日(月・祝)

【開催場所】 東京歯科大学水道橋校舎新館

【大会テーマ】 “Show the world a nice smile”

●プログラム

特別講演 (※逐次通訳あり)

Dr. Dan Nathanson (ボストン大学教授)

Dr. Joyce Bassett (アメリカ美容歯科学会会長)

シンポジウム

『アメリカの審美補綴の最前線』(仮題)

山本英夫(ボストン大学准教授)

キヨミ 渡辺 ソーヤー (Cusp Dental Laboratory)

アキ ヨシダ (Gnathos Dental Studio)

教育講演 (※認定医・認定士およびホワイトニングコーディネータ資格更新プログラムを設定します)

『歯のホワイトニング治療と歯科医師・歯科衛生士』

『予防歯科・メディカルペリオプログラム』

『CAD/CAM修復の現状と装着・接着』

『歯肉の審美』

『デジタルデンティストリー』

ハンズオン (※定員制；希望者多数の場合は抽選)

『レジン修復の実際』(仮題)

『ステイニングテクニック』(仮題)

『ホワイトニングの実際』(仮題)

一般講演、ポスター発表

懇親会

東京ディズニーランド内、

会員制レストラン

(※希望者多数の場合は抽選)



.....

●登録について

参加登録／事前登録・10月1日(木) まで

演題登録 (一般講演・ポスター) / 8月31日(月) まで

ハンズオンセミナー参加登録 / 9月1日(火) ~10月1日(木)

懇親会登録 / 9月1日(火) ~10月1日(木)

プログラムの詳細は決定次第、大会の詳細等についてはホームページ (www.kokuhoken.jp/jaed26/) に掲載します。

第27回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系

クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野 大会長 越智守生



この度、第27回日本歯科審美学会学術大会の大会長を拝命いたしました。会員数4,200名を超える有数規模の学術団体による学術大会をお世話させて頂くことは、誠に光栄に存じます。そして北海道にとっては2016年という記念すべき年に第27回日本歯科審美学会学術大会を札幌で開催できることに感謝申し

上げます。

2016年は北海道民宿願の北海道新幹線が新青森・新函館北斗間で開業します。整備新幹線計画が札幌オリンピック後の1973年に発表されてから42年、やっと東京から北海道まで新幹線で繋がるという夢は現実のものとなりました。しかし、これはまだ北海道民にとっては最初の1歩であり、全国新幹線鉄道整備法第7条に明記されている最終目的地の旭川まで路線が整備されてこの大願は成就したと言えるのです。日本歯科審美学会も2015年の一般社団法人化はマイルストーンであり、宮内修平理事長が提言されている若い会員の方々がときめきを感じるような「魅力ある学会」となっていく過程で、西洋から学び入れた審美という概念を海外の知見や先進的な内容を吸収しつつ、我が国独自の歯科審美学を確立していく時期だと思えます。

さて、本来ならば今号のニュースレターにおいて大会テーマを皆様にお知らせするところですが、現時点ではテーマを公表できる段階に至っていません。テーマについて沈思熟考を重ねている際、私が講師になって間もない頃の北海道医療大学歯科補綴学第Ⅱ講座(現クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野)の講義で学生に話した内容が思い出されます。1989年、Haywoodらが10% 過酸化尿素を主成分としたホームホワイトニングと言われる画期的な方法を報告したことを機に、アメリカの歯科医院でホワイトニングが普及していきました。そして日本国内では1998年にオフィスホワイトニング材「松風ハイライト」、2001年にホームホワイトニング材「NITEホワイトエクセル」(Discus dental, USA)が認可され、生活歯のホワイトニングが日本の歯科臨床に認知されるようになりました。

歯を削ることなく、審美性を改善できるホワイトニングはMIの概念に適した治療法であり、患者の歯に対する意識の向上も期待できます。このように20世紀末にはホワイトニングは目覚ましく発展しましたが、今世紀に入ってから発展が足踏みしているように感じられます。先進医療に関する法律の整備が進められ国民の関心が高まっている今こそ、審美歯科から治療の限界を打ち破る新たな挑戦が望まれます。このような観点から本学術大会テーマを考えたいと思っています。ともかく早急にテーマを決定し、皆様にご報告いたしますのでご容赦くださいますようお願い申し上げます。

最後に、皆様が第27回日本歯科審美学会学術大会に参加することにより、新たな夢と希望と勇気を持ち、次のステージに進める機会にしたいと考えております。皆様の力を集結することにより、大会を盛り上げて頂ければ幸いです。本学会が皆様にとって実り多いものとなりますよう、多数のご演題、ご参加のご協力を重ねてお願い申し上げます。

.....
【開催日時】 2016年8月26日(金)～28日(日)

【開催場所】 京王プラザホテル札幌
(札幌市中央区北5条西7丁目2-1)

学会登録開始日などの詳細は、学会雑誌ならびに学会ホームページ(www.jdshinbi.net/)をご覧ください。



京王プラザホテル札幌

AACD参加報告

第31回 AACD大会に参加報告

東京都開業・永井歯科診療室 永井茂之



2015年5月6日から9日まで、サンフランシスコのMoscone West Convention Centerで第31回米国歯科美容学会(American Academy of Cosmetic Dentistry)が開催されました。姉妹協定を結んでいるAACDと日本歯科審美学会は、お互いの学術大会に講師を派遣してきた

経緯があり、昨年の香川で行われました第25回日本歯科審美学会学術大会ではAACDからJohn Sullivan先生、同じく姉妹学会である韓国歯科審美学会(Korean Academy of Esthetic Dentistry)からWoohyu Kim先生が招待講演を行なった事は記憶に新しいと思います。

今回のAACDには、招待講演者として私が選任されましたのでたのびで行ってまいりました。大会中、中村隆志国際渉外委員長を筆頭に、佐藤亨、千田彰、富士谷盛興、椿知之、各常任理事が早朝から深夜にかけてAACDやKAEDと今後の相互研修について協議を行っていました。

学術大会はハンズオンセミナーや講演が多数用意されており、何を受講しようか迷うくらいの充実したプログラムが組まれていました。受けたいセミナーが決まっていれば事前申し込みをして席が確保される仕組みで、特に課金はされません。人気のセミナーは日時を変えて何度も行われるので受講者にはありが



会場(中央ガラス張りビル)は立派で周辺ホテルからのアクセスも良い



会場内は受講者で賑わっており、20近いセミナー、講演が同時に進行している

たいシステムです。

私の講演は2日間にわたる国際特別演者枠での講演でした。座長がないので文句を言いに行ったら、そのうち来るとか言われて結局来ませんでした。第26回日本歯科審美学会東京大会の宣伝と、来年名古屋でのIFEDの宣伝が出来たので良しとしましょう。今年の11月22日から東京歯科大学で開催される学会にはAACD新会長Joyce Bassett先生が来日講演をされるので大変楽しみです。いかにもアメリカン美容歯科の権化のような女性会長で、その容姿、立ち振る舞いを是非身近で観察される事をお勧めします。これがAACDなんだ〜と日本にいながらにして体感出来る絶好のチャンスです。では11月に東京でお会いしましょう。



企業展示も豊富で見ている楽しい



真赤のドレスで現れたAACD新会長Joyce Bassett先生
東京にも出現予定

セミナー報告

第2回歯科審美セミナーin島根

出雲市開業・さいとう歯科医院 齋藤 誠



平成26年度第2回歯科審美セミナーin島根が平成27年2月8日(日)に松江市で島根県歯科医師会(渡邊公人会長)の後援を得て開催された。

今回のセミナーは、大都市圏でのセミナー開催にとどまらず、地方に歯科審美学会の活動の場を広げ、地方の歯科界に歯科審美学会を身近に感じてもらう事を目的に初めて企画された。開催にあたっては、学会が

地方に出かけて行って一方的に講演するのではなく、地方のスタディーグループである松江臨床研究会(内田朋良会長)と学会セミナー委員会(有田博一委員長)が共同し、「審美歯科におけるチーム医療を考える」をセミナーのメインテーマにした。

佐藤博信常任理事の日本歯科審美学会の紹介で開始されたセミナーは、学会から、真鍋厚史(セミナー統括部会)、北原信也(セミナー委員会)、椿知之(ホワイトニングコーディネーター委員会)の3名、松江臨床研究会から、鐘築剛(ベル歯科医院「顕微鏡歯科の日常～ダイレクト修復を中心として～」)、園山潤(その補綴工房「白金箔を使用したラミネートセラミックとe.maxラミネートの検証症例」)、秦玲子(ホワイトニングコーディネーター「さいとう歯科医院で行っているホワイトニングについて」)の3名、合計6名の演者が登壇した。約150名の聴衆があり、前夜の懇親会もあって、日本歯科審美学会と地方歯科界とに一体感を感じられるセミナーとなった。今回の経験が次回の地方セミナーに活かされることを期待する。



優秀発表賞受賞者のご紹介

デンツプライ賞を受賞して

昭和大学歯科病院美容歯科 松尾涼子



この度は、名誉ある賞を頂くことができ、本当に光栄であり感謝しております。

歯科治療時に生じてしまう口唇や口角の荒れをなんとか良い状態にしたいと感じたことが本研究をはじめのきっかけとなりました。実際、歯科治療時にはミラーやバキュームで荒れてしまった口唇を数多く見受けます。

また、美しい口元を考えたときに、歯だけではなく口唇や口元の周りも意識することでスマイルラインやEラインといった審美的な面からのアプローチも必要なのではないかと考え本研究を行ないました。

本研究からは、リップマッサージにより歯科治療で荒れてしまった口唇の改善に加えて、水分含有量の増加や、さらに患者さんの高いリラクゼーション効果が得られるという結果が得られました。

今後も臨床に活かせるよう研究に取り組んでいきたいと考えております。

本研究のご指導ご校閲を賜りました昭和大学歯科保存学講座理工学部門の宮崎隆教授に深謝致します。また、研究の遂行に際し、終始懇切なるご指導ご校閲を賜りました昭和大学歯科保存学講座美容歯科学部門の真鍋厚史教授に深謝致します。研究にご理解とご支援を頂きました関係者の皆様に感謝申し上げます。



委員会報告

歯科審美編集委員会

今年3月に、「歯科審美」第27巻第2号を発行することができました。この号では、原著2編と特集2編、合計4編の論文を掲載しております。原著論文は、いずれも臨床に直結する内容で、審美歯科治療を行うに際して参考になる点が多々読み取れます。特集では、近年増加している歯根破折にフォーカスを当て、長期的に歯根破折が生じにくい支台築造法について2名の先生から解説を戴きました。いずれも明日からの臨床に役立ちますので、熟読していただければ幸いです。

次号の第28巻第1号(平成27年9月発行予定)には2編のご投稿を戴いております。ご投稿された論文は、2名ずつの編集委員が担当して査読を進めており、来る6月12日に編集委員会を開催する予定です。編集会議では各編集委員の査読結果をもとにかなり詳細に検討いたしますので、読者にとって読みやすくわかりやすい論文になると思います。著者の皆様には、論文修正で大変なお負担をおかけしますが、ご理解のほどをよろしくお願いたします。また、次号には「審美修復におけるOne Day Treatment(案)」と題する特集を企画しておりますので、ご期待ください。

「歯科審美」は年2回、発行されておりますが、徐々に投稿数が減少する傾向があり、その増加対策に頭を悩ませております。

「歯科審美」では、症例報告、臨床のヒント等臨床論文を重視していきたいと考えておりますが、こここのところ臨床論文の投稿がございません。また、認定医を取得された先生方は、プレゼンテーションされた「長期症例」について臨床論文として本誌に投稿することが義務付けられております(認定医制度施行細則第7条)。会員皆様からの積極的なご投稿をお待ちしております。

(委員長 新海航一)

国際渉外委員会

2年に一度ケルンでIDS(世界最大規模のデンタルショー)が開催されます。日本歯科審美学会(JAED)が組織加入しているIFED(International Federation of Esthetic Dentistry)は、この期間にケルンで総会を開催します。今年の総会は千田彰IFED会長が議長を務めて、会議が進められました。ここでは、11月にケープタウンで開催される第9回大会の詳細が発表されました。また、2017年の9月に名古屋で開催される第10回大会についても説明がありました。

JAEDは、アメリカ(American Academy of Cosmetic Dentistry, AACD)および韓国歯科審美学会(KAED)と姉妹協定を結び、交流を進めています。5月のAACD年次大会(サンフランシスコ)

では、日本の学会を代表して永井茂之先生(東京都)にレーザーを用いた審美歯科治療について講演いただきました。11月に東京歯科大学で開催される日本歯科審美学会学術大会には、AACDのJoyce Bassett会長に講演頂く予定です。また、12月にソウルで開催されるKAED秋季大会には、宮内修平理事長を演者として派遣する予定です。

IFED(ケープタウン)、KAED(ソウル)などの国際学会情報は、随時JAEDホームページに掲載いたします。会員の皆様の参加をお待ちしております。(委員長 中村隆志)



IFED総会にて



AACD Bassett会長を囲んで

.....

国内渉外委員会

平成26年度は、歯科衛生士専門学校及び歯科技工士専門学校への出張講義にご協力賜りまして誠にありがとうございました。おかげさまで、歯科衛生士学校35校、歯科技工士学校5校からお申し込みをいただき、先生方のご協力によりまして順調に終了することができました。各学校からいただきました報告書によれば、講師の先生方から事前のご連絡もあり、講義の準備なども資料を用意していただき、大変わかりやすい有意義な内容であったという感謝のお言葉が大半でした。さらに次年度以降も積極的に依頼したいこと、カリキュラムの中に「歯科審美学」を正式に加えたいこと、補綴分野の内容を少し加味していただきたいこと、ホワイトニングの実習も加えていただきたいことなどのご意見もいただいています。国内の歯科衛生士学校および歯科技工士学校に出張講義を実施して5年以上が経ちますが、本学会の重要なミッションとして確実に浸透しつつあるように思います。歯科技工士学校では、すでに「造形美術技工学」という学科目があり、「歯冠修復技工学」や「有床義歯技工学」の中でも「歯科審美学」に対しての講義や実習が行われていることから、本学会への出張講義の要請が少ないと思われます。

平成27年度におきましても、代議員で認定医および認定士を取得されておられる先生方には、出張講義の講師としての

登録についてご案内を差し上げますので、送付されます書類にご記載の上、ご返送ください。これまでは、居住地域を超えて遠くまで講義に足を運んでいただきました先生もおられますが、基本的には近隣地域の学校に講演をお願いする予定です。また、学会で規定しています「歯科審美学」の基本的事項は必須内容としてご教授いただき、残りの時間は、特にご要望内容がない場合には先生ご自身のご専門の内容についてご教授ください。ただし、アンダーグラデュエートの内容にとどまり、専門的な高度な内容に関する講義はご遠慮していただきますようお願い申し上げます。今年度もよろしくお願い申し上げます。

本委員会では出張講義だけでなく、会員の生涯研修セミナーや市民公開講座などにも積極的に関与し、また他学会とのジョイントセミナーなどの開催も企画していく予定です。会員の皆様方からのご意見をお待ちしています。（委員長 末瀬一彦）

.....

社会・保険委員会

平成28年度診療報酬改定に向け、医療技術評価提案書を今回も提出いたします。このニュースレターが出ている頃には、提出が終わっていることとなります。前回のニュースレターで紹介しましたように、歯科医師会館会議室で開催されました平成26年度日本歯科医学会ワークショップの内容を検討し、さらに3月に開催されました診療報酬改定説明会に参加し、関連学会との共同提案を検討致しました。その結果、以下の4項目を(公社)日本補綴歯科学会と共同提案(主たる提案団体は日本補綴歯科学会)することとなりました。

1. ブリッジ支台装置としての第一小臼歯レジン前装金属冠
2. ポステリア・テンポラリークラウン
3. シェードテイキング
4. 大臼歯部CAD/CAM冠

大臼歯部にCAD/CAM冠を適応させるには、エビデンスが十分か等の議論が委員会ならびに執行部のなかでもなされ、一定の条件が整っている場合にのみ適応するという条件付きでの提案となることを補綴学会とも確認いたしました。これらの項目がどのような評価を受けるか、結果を待ちたいと思います。

(委員長 藤澤政紀)

.....

認定医・認定士審議会

認定審議会では、新規および更新申請の書類審査および新規申請者については書類審査に加えてケースプレゼンテーション

の審査を行っています。認定取得後のフォローアップについても今後の課題としており、広く理解されうる制度の確立を目指したいと考えております。

以下に平成26年度に行われました本委員会の報告をさせていただきます。

【認定審議会の実施状況】

1. 平成26年6月12日 平成26年度 第1回認定医・認定士合同審議会
 - 1) 第36期新規認定医書類審査：2名合格
 - 2) 第15期新規認定士書類審査：6名合格
 - 3) 認定医更新申請者2名は、書類審査の結果、8名合格
 - 4) 認定士更新申請者4名は、書類審査の結果、18名合格
2. 平成26年8月7日 平成26年度 第2回認定医・認定士合同審議会
 - 1) 第36期新規認定医審査：2名合格、1名保留
 - 2) 第15期新規認定士審査：6名合格
3. 平成26年12月11日 平成26年度 第3回認定医・認定士合同審議会
 - 1) 第37期新規認定医書類審査：4名合格
 - 2) 認定医更新申請者10名は、書類審査の結果、10名合格
 - 3) 認定士更新申請者5名は、書類審査の結果、5名合格
4. 平成27年1月29日 平成26年度 第4回認定医・認定士合同審議会
 - 1) 第37期新規認定医審査：4名合格

【今後の予定について】

- ・第38期認定医、第16期認定士試験書類申請受付：平成27年4月30日(木)
- ・書類審査結果通知：平成27年6月29日(月)
- ・症例提示および口頭試問：平成27年8月6日(木)

認定という資格は、申請者全てに認証されるものではなく、審査の結果であることを認識していただくとともに、多くの会員が取得されますようお願い申し上げます。

なお、申請に当たりましては本学会のホームページをご参照頂くか、口腔保健協会日本歯科審美学会事務局までお問い合わせをお願いします。

今後とも何卒よろしくようお願い申し上げます。(委員長 宮崎真至)

.....

セミナー統括部会・セミナー委員会

セミナー委員会では、歯科審美の普及と啓蒙を目的に、本学会会員の認定医、認定士をひとりでも増やすため、また、多くの歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の方が本学会に入会していただけるように活動してまいります。そこで、今期より都市部での歯科審美セミナー開催とともに、全国津々浦々まで歯科審美を普及させるために、本学会の会員の少ない地方でも開催を予定しています。島根県松江市での第1回セミナーでは多くの歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の参加をいただき、無事終え

ることが出来ました。2015年度は、第3回歯科審美セミナー@秋田を秋田市で開催する予定です。 (委員長 有田博一)

《事業報告》

●2015年度 第1回歯科審美セミナー@大阪

【日 時】2015年6月14日(日) 9:30~16:00

【会 場】大阪大学中之島センター10階 佐治敬三メモリアルホール

【プログラム】

『日本歯科審美学会の活動について』

宮内修平(日本歯科審美学会理事長)

『前歯部審美領域におけるインプラントメンテナンス』

田内友貴(銀座UCインプラントセンター・歯科衛生士・東京都)

『歯科矯正用アンカースクリューを役立てるために—矯正歯科医との連携—』

山口徹太郎(昭和大学歯学部矯正学講座准教授)

『即時加重インプラント治療における機能回復と審美性の実際』

庄野太郎(庄野歯科インプラントセンター・徳島市)

『顔貌・口唇および機能的調和を求めた審美修復治療の実際—前歯部修復の永続性を目指して—』

藤本光治(ミナミ歯科クリニック・技工士・大阪市)

『補綴装置と歯周組織の接点：審美修復における歯肉縁下カントップの与える影響』

木林博之(認定医・きばやし歯科医院・京都府長岡京市)

『歯科審美におけるインプラントの役割—機能と調和—』

佐藤洋司(会員・さとうデンタルクリニック・秋田県仙北市)

《今後の予定》

●2015年度 第2回歯科審美セミナー@福岡(WC講習会と併催)

【日 時】2015年9月6日(日) 10:00~16:00

【会 場】九州ビル8階 会議室「松」

【テーマ】最新の審美歯科治療の潮流

【プログラム】

『日本歯科審美学会の活動について』

真鍋厚史(セミナー統括部会長・昭和大学歯学部歯科保存学講座美容歯科学部門教授)

『全身疾患を有する重度歯周病患者の審美歯科治療に対する歯科衛生士の役割』

山口とき子(長崎大学病院・歯科衛生士)

『美しいスマイルのために』

斎藤絵里子(認定士・はしば矯正歯科・歯科衛生士)

『ホワイトニング情報のアップデート』

山口麻衣(WC委員会委員・昭和大学歯学部歯科保存学講座美容歯科学部門助教)

『最新デジタル技術を使用した、歯科矯正診断と治療効果の優位性について』

杉山晶二(杉山矯正歯科医院・東京都)

『審美補綴における材料選択の重要性』

齋藤哲也(認定士・セミナー委員会副委員長・歯科技工士・ティーズテクニカルスタジオ(有)・東京都)

『エナメル質の重要性と審美修復材料の選択基準』

宮崎 隆(昭和大学歯学部歯科保存学講座歯科理工学部門教授・昭和大学歯学部長)

●2015年度 第3回歯科審美セミナー@秋田

【日 時】2015年10月25日(日) 10:00~16:00

【会 場】秋田県歯科医師会館

【テーマ】前歯部領域に対する審美補綴

.....

ホワイトニングコーディネーター委員会

昨年度は平成27年1月25日に旧制度で最後となった第33回のホワイトニングコーディネーター(以下WC)講習会と認定試験が愛知学院大学で開催され、約150名が参加しました。本年度は日本歯科審美学会の法人化に伴い、次回7月5日に日本歯科大学で開催される講習会、認定試験から、WCの資格取得には日本歯科審美学会に入会する必要があります。

今回からWC資格取得要件が厳しくなったため、参加人数はかなり減ることが予想されましたが、5月20日現在、すでに300名近くの応募をいただいております、キャンセル待ちとなっています。9月5日にはセミナー委員会との合同企画で、福岡にてWC講習会と同時にアドバンスセミナーも同時開催される予定です。また11月22日・23日には東京歯科大学において日本歯科審美学会の学術大会が開催され、ホワイトニングアドバンスセミナーと学会で初めての試みとして、実習室を利用したホワイトニングのハンズオンセミナーを行う予定です。奮ってご参加ください。なおWCの認定試験は来年1月に大阪で予定しております。
(委員長 椿 知之)

.....

歯科技工士部門

日本歯科審美学会では、歯科審美を「顎口腔における形態美・色彩美・機能美の調和を図り、患者様の心身共に健康な幸福に貢献する歯科医療」とし、総合的な審美歯科医療の質の向上を目的としております。その意味でも、学術大会ならびに各種セミナーの内容にも必ず歯科技工に関連するテーマが含まれ歯科技工士による講演等がおこなわれております。

このような点が他の学会と大きく異なり学際的学会としての日本歯科審美学会の特徴かと思えます。

そこで、今年度の第1回セミナーとして、平成27年6月14日

(日)大阪大学中之島センターにて、平成27年度日本歯科審美学会第1回セミナー@大阪、『歯科審美におけるインプラントの役割』が開催されます。また、第2回セミナーとしては、平成27年9月6日(日)九州ビル8階会議室にて、平成27年度日本歯科審美学会第2回セミナー@博多と題して『最新の審美歯科治療の潮流』が開催予定です。

また、第26回学術大会は東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座・佐藤 亨大会長により、平成27年11月22日(日)・23日(月・祝)に新しくなりました東京歯科大学水道橋校舎新館にて開催されます。大会のテーマは“Show the world a nice smile”ですが、歯科技工関連としましては、吉田アキ氏の特別講演やジルコニア関連のハンズオンの企画もされています。

今日、審美を考慮しない歯科修復装置は考えられませんが、それも総合的、包括的な審美が求められています。その意味でも、本学会の種々催事内容は歯科技工内容も多く歯科技工士にとっても必ずや有用、有効な学会かと思しますので多数の歯科技工士方々にご参加頂ければと存じます。

(副理事長 齊木好太郎)

.....

歯科衛生士部門

平成27年6月14日(日)、大阪大学中之島センター佐治敬三メモリアルホールにて、第1回歯科審美セミナーが「審美歯科におけるインプラントの役割」というテーマで開催されます。インプラントのメンテナンスについては歯科衛生士の講演もあります。

7月5日(日)には、日本歯科大学生命歯学部にて第34回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験が開催されます。

9月6日(日)福岡県博多の九州ビルホールにて、第2回歯科審美セミナーおよび第35回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験が開催されます。セミナーでは「最新の審美歯科治療の潮流」というテーマの中で、歯科衛生士お二人の講演もあります。

11月22日(日)・23日(月・祝)東京歯科大学水道橋校舎新館にて第26回日本歯科審美学会学術大会が開催されます。歯科衛生士講演やハンズオンも企画されています。

学術大会やセミナーは、ホワイトニングコーディネーター資格更新や認定士取得・更新のための講習会でもあります。また、ホワイトニングコーディネーター認定試験は認定士を取得されている方は免除されます。自分自身のステップアップのために、最新のホワイトニング情報を得るために受講してみませんか。是非奮ってご参加ください。

(委員 山羽京子)

表彰選考委員会

平成26年度の優秀論文賞を公募いたしましたところ5月末日の締切日までに2編の論文をいただいています。近日中に、委員会で選考しまして次回東京での学術大会(本年11月開催)において表彰させていただく予定です。優秀論文賞には、優秀研究論文賞、優秀奨励論文賞、優秀臨床論文賞が制定されていますので、平成27年度は多くの先生方のノミネートを期待しています。本学会も本年4月より一般社団法人を取得しましたので、学会においても積極的なご発表、学会誌にも多くの論文が投稿され、社会的にも「歯科審美」を啓蒙し、正しい知識の教授を行っていかねばなりません。学会内部の表彰制度は、会員相互の研究や臨床に対する意識の向上とともに、優秀な研究や臨床に対する崇敬の念をいただくものであり、学会の活性化を示すものでもあります。会員諸氏のさらなる奮起に期待します。

一方、本学会では長年にわたり学会活動に積極的に参加し、有意義な功績をもたらされました会員に対して「学会功労賞」を授与してまいりました。平成27年度は、さる5月6日に67歳の若さで急逝されました東北大学名誉教授 木村幸平先生に授与されることを先の理事会で報告させていただきました。木村先生は、歯科補綴学のご専門で、学会の役員としても長年にわたり活動され、そのご功績は極めて大なるものであります。大きな体格に似合わず温厚実直で、いつも優しく話されていたのが印象的です。先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(委員長 末瀬一彦)

.....

表彰委員会

本委員会の行う事業として「学会功労賞、優秀論文賞、優秀発表賞(デンツプライ賞)の表彰を行う」ことを担っております。そこで、直近の表彰についてお知らせいたします。

まず昨年、高松国際ホテル(香川県高松市)にて、平成26年11月21日~23日に開催された 第25回日本歯科審美学会学術大会におけるポスター発表に対し、評議員の記名式投票によって優秀発表賞の選考が行われました。その結果、高見澤俊樹(日本大学歯学部保存学教室修復学講座)による「プロビジョナルレジンの耐摩耗性について」に対して、優秀発表賞(デンツプライ賞)の授与が決定しました。また、平成26年度優秀論文賞(優秀研究論文賞、優秀臨床論文賞、優秀奨励論文賞)の候補者の推薦募集については、平成27年5月29日(必着)を応募締切日いたしました。

尚、平成27年度日本歯科審美学会学会功労賞の募集については、

平成27年5月15日をめぐり、学会発表に功績があったと認められる方をご推薦くださるようお願いいたしました。

今後も、会員の皆様からの各賞に対する御意見・御推薦・御応募をお待ちしております。 (委員長 佐藤 孝)

.....

会則検討委員会

会員の皆様もお聞き及びのことと思いますが、本学会が申請した“一般社団法人 日本歯科審美学会”は、本年4月1日設立年月日・登記をもって、東京法務局の「履歴事項全部証明書」によって確認できる法人格を得ました。

当該証明書には、“この法人は、歯科審美に関する学問と技術を研究し、歯科審美学の進歩発展を図るとともに、会員が顎口腔の形態美・色彩美、機能美の調和が図られた歯科医療を実践することにより、国民の健康増進及び福祉の向上、活力ある円滑な社会生活の実現並びに人々の幸福感の向上に貢献することを目的とし、…”と明記されています。本委員会では、この目的の具現化を律格の領域から支援推進するため、公証を得た「定款」に記述されている諸処の規則・細則等について、確認・改訂する取りまとめ役としての責務を担っています。これを受け、必要に応じ改訂(案)を作成し、常任理事会・理事会・社員総会への上程に向けての作業を始めています。また、委員会の事業・活動に係わる規則・細則・規程・内規等について、それぞれの委員長へ確認・改訂依頼を行い、提出されてきた委員会(案)への検収を経て、役員会・社員総会を見据えた対応に努めています。私共メンバーは、会員・患者・国民への寄与を視野に入れ、冷静に、公平に、深慮してことに当たるよう努めますので、宜しくお願い申し上げます。 (委員長 奈良陽一郎)

.....

ホームページ・ニュースレター委員会

ホームページ・ニュースレター委員会は歯科審美編集委員会とともに広報・編集部会を構成し、本学会の広報活動を行っています。ニュースレターは、機関紙「歯科審美」と連携し、「歯科審美」の発行の合間の6月と12月に発行しています。今回も皆様のご協力により無事ニュースレター(NL)夏号を発行することが出来ましたことを深く感謝申し上げます。

NLには、本学会理事長からの巻頭言、大会案内、各委員会報告、セミナー報告、海外学会参加報告など盛り沢山の内容が掲載されています。表紙は三宝印刷様のご協力のもと毎回季節感あふれる美しい図柄で、審美学会ならではの芸術的な

表紙となっていますので、ぜひお楽しみください。バックナンバーはホームページから閲覧出来ますので、どうぞホームページもご利用ください。ホームページ(HP)には、最新のセミナー開催予定、学術大会の予定など頻りにアップデートされていますので、www.jdshinbi.net/へアクセスお願いします。また認定医、認定士を目指す先生方には詳細な案内や記録簿の見本等がダウンロードできますので、ご利用いただければ幸いです。

最新の情報をアップできるように心がけておりますが、何かお気づきの点がございましたら、学会事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。HP・NLの更なる充実のため、会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。

(委員長 橋場千織)

.....

会員数・認定医・認定士数・WC数 (平成27年5月28日現在)

【会員数/4,211名(賛助会員含む)】

A会員(歯科医師など)/2,521名

B会員(歯科技工士、歯科衛生士など)/1,662名

賛助会員/28社

【認定医数/130名】

【歯科技工士認定士数/33名】

【歯科衛生士認定士数/34名】

【ホワイトニングコーディネーター数/3,490名】

.....

第10回IFED大会開催のお知らせ

第28回日本歯科審美学会学術大会との併催

世界中の著名な歯科医師が集まるまたとない機会ですので、会員の皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】 2017年9月21日(木)~23日(土)

【会 場】 名古屋国際会議場、名古屋東急ホテル



名古屋国際会議場

トピックス

パナビアV5

麻布東京デンタルクリニック・大阪大学大学院臨床准教授 脇 智典

クラレノリタケ社より、従来製品より飛躍的に高い象牙質接着力を有するパナビアV5が製品化されました。パナビアV5の特に素晴らしい点は、3点あります。

1つ目は、接着力です。2015年のアラバマ大学の研究データで、象牙質への接着強度がエナメル質の接着強度とほぼ同等の20 MPa近い値を出しています。これは象牙質への接着強度としては驚異的な数値です。また多くのレジンセメントは、接着後24時間後以降に本来の接着力を示します。それに対してパナビアV5は、2014年の岡山大学のデータで接着直後から高い値を示していました。患者さんは当然ながら装着直後から食事を始めます。脱離のリスクの観点からも、大きなアドバンテージを持っています。

2つ目は、化学重合触媒のアミンを使用しない新しい触媒システムを開発し、採用したことで、レジンセメントの色調を安定させたことです。これまで、ラミネートベニア補綴等の透過性の高い補綴装置を装着する場合、数年後にレジンセメントが変色し黄変することが報告されてきました。今回のパナビアV5は、この現象を避けられる可能性が高い製品となっています。2015年にアラバマ大学は、4週間の37℃水中浸漬後の色調変化の研究を行っています。その結果、従来のレジンセメントでは4週間後に肉眼で感知出来る色調変化が認められましたが、パナビアV5では肉眼での感知限界に達しない範囲での色調変化しか認められませんでした。



パナビアV5

3つ目は、操作性の良さです。従来製品では装着時の余剰セメントは、筆等で除去していましたが。そのため歯肉溝内の残留セメントの除去には時間が必要でした。それに対しパナビアV5では、筆での除去のみならず、光照射による半硬化状態で一塊として、余剰セメントを除去することも可能となっています。また支台歯の前処理は、従来品では2液だったセルフエッチングプライマーが、新しい重合促進剤の採用により1液化しています。補綴装置側も、シランカップリング剤にリン酸エステル系モノマー(MDP)を含有させたことで、1本のみでセラミックスと金属の補綴装置の前処理が可能となっています。操作性を上げることで接着力のテクニカルエラーを少なくすることが可能となりました。

このように5代目となったパナビアは、接着力、審美性、操作性の全てにおいて大きな進化をとげています。



トウス プライマーと
セラミック プライマー プラス



半硬化での一塊での除去

トピックス

デジタル矯正治療とスピード矯正

はしば矯正歯科 橋場千織



近年のDigital Dentistryの発展は目を見張るほどである。CAD/CAMにより作製された補綴物の一部が保険導入されたのは記憶に新しい。レントゲンにおいてもCBCTの売り上げ台数は右肩上がり、デジタルレントゲンが一般的になりつつある。精密印象は近い将来3Dデジタルスキャナーによるスキャンに取って代わることになるだろう。

矯正歯科の領域でもデジタル装置の台頭が目覚ましい。数年前のトピックスで紹介したデジタル技術を駆使したカスタムメイドのリンガル矯正装置は当時2種類であったものが4種類と倍増した。またデジタル技術の賜物であるアライナー矯正治療のうちで、最も売れている「インビザライン」は世界中で約250万人もの患者に提供されている。「シユアスマイル」というシステムは、カスタムメイド以外のブラケットに対応して、目標とする歯並びに到達するようにワイヤーを三次元的にバンドして提供してくれる。「インシグニア」というカスタムメイドのラビアル矯正装置も登場し、いよいよデジタル矯正装置の世界は華やかである。近年は治療期間を短縮する技術の開発も競争も激しくなっている。コルチコトミーやPAOOといった外科的処置を施すことで、矯正の治療期間を短縮する術式から、「AcceleDent™」や「OrthoPulse™」といった微細振動や近赤外線を作用させることで歯を早く移動させる非侵襲(Non-Invasive)な方法に変わりつつある。日本では未認可の装置ばかりであるが、海外では普通に使用可能だ。早く、楽にというファストフードのような傾向は、どの業界でも隆盛である。しかしながらデジタル画像通りに歯の移動が行われないのも世の常。的確な診断と治療技術習得への努力は決して無駄にはならず、手間をかけるということの大切さも忘れてはならない。

【カスタムメイドリンガル矯正装置】



Harmony

Incogniro

WIN

ホワイトニングコーディネーターの皆様へ

ホワイトニングコーディネーター制度改正のお知らせと学会入会のご案内

日本歯科審美学会では2006年度に歯科衛生士を対象としたホワイトニングコーディネーター制度を創設し、これまでに6,000名を超えるホワイトニングコーディネーターが認定されました。これは、当初の予想をはるかに超える認定者数であり、いまなお、多くの受講希望者がいらっしやいます。そのうち約1,000名が日本歯科審美学会会員として活躍しておりますが、5,000名を超える多くのホワイトニングコーディネーターには、残念ながら本学会に入会していただいております。学会に未入会のホワイトニングコーディネーターの数があまりにも多く、本学会では非会員のホワイトニングコーディネーターのフォローアップが非常に困難になってまいりました。そこで、本学会の理事会におきまして会員のみが登録・更新できるようホワイトニングコーディネーター規則の改正を検討、高松での学会総会におきまして改正案が承認されました。改正された規則は2015年4月から適用されていますが、現コーディネーターの皆様には猶予期間を設けており、次々回の更新までに学会に入会いただけますよう、お願いいたします。本学会に未入会のホワイトニングコーディネーターの皆様におかれましては、ご不便をお掛けしますことを大変心苦しく思いますが、事情をご賢察くださいますとともに、これを機に、是非、本学会に入会していただきたくお願い申し上げます。

日本歯科審美学会では、ホワイトニングコーディネーターからランクアップした認定制度として、認定士制度を設けております。皆様には、歯のホワイトニングを入口に、さらにハイレベルで広範な審美歯科治療に関する知識と技能をマスターしていただけますよう学術大会・セミナー等でも歯科医師・歯科衛生士ともに受講可能な充実したプログラムを用意しております。また、本学会は、4月1日より法人となり、より魅力のある学会を目指して参りたいと思っておりますが、そのためには皆様のご助力が必要です。是非入会していただき、学会活動に積極的にご参加いただけましたら幸いです。

(理事長 宮内修平・WC委員長 椿 知之)

賛助会員一覧



相田化学工業株式会社
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
Tel: 042-366-1201
<http://www.aida-j.jp>



石福金属興業株式会社
石福金属興業株式会社
〒101-8654 東京都千代田区内神田3-20-7
Tel: 03-3252-8471
<http://www.ishifuku.co.jp>



医歯薬出版株式会社
医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
Tel: 03-5395-7630
<http://www.ishiyaku.co.jp>



Ivoclar Vivadent株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24
Tel: 03-6801-1301
<http://www.ivoclarvivadent.jp>



ウルトラデントジャパン株式会社
ウルトラデントジャパン株式会社
〒113-0071 東京都渋谷区本町1-7-5
初台村上ビル4F
Tel: 03-5365-1760
<http://www.ultradentjapan.com>



長田電機工業株式会社
長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
Tel: 03-3492-7651
<http://www.osada-electric.co.jp>



クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-6
クイントハウスビル
Tel: 03-5842-2270
<http://www.quint-j.co.jp/>



グラクソ・スミスクライン株式会社
〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15
GSKビル別館8F
Tel: 03-5786-5012
<http://glaxosmithkline.co.jp>



クラレノリタケデンタル株式会社
クラレノリタケデンタル株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3
大手センタービル
Tel (フリーダイヤル): 0120-330922
<http://www.kuraraynoritake.jp/>



サンメディカル株式会社
サンメディカル株式会社
〒624-0044 滋賀県守山市古高町571-2
Tel: 077-582-9981
<http://www.sunmedical.co.jp>



株式会社ジーシー
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
Tel (お客様窓口): 0120-416480
<http://www.gcdental.co.jp/>



株式会社松風
〒605-0983 京都市東山区福福上高松町11
Tel: 075-561-1112
<http://www.shofu.co.jp/>



シロナデンタルシステムズ株式会社
〒104-0061 東京都中央区銀座8-21-1
住友不動産汐留浜離宮ビル5F
Tel: 03-5148-7895
<http://www.sirona.co.jp>



スリーエムヘルスケア株式会社
〒141-8684 東京都品川区北品川6-7-29
Tel (フリーダイヤル): 0120-332329
<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/index.html>



デンツプライ三金株式会社
〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10
Tel: 03-5114-1001
<http://www.dentsply-sankin.com>



株式会社東京技研
〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13
Tel: 03-3703-5581
<http://www.tokyogiken.com/>



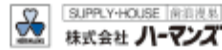
株式会社トクヤマデンタル
〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9
イトーピア清洲橋通ビル7F
Tel: 03-3835-2261
<http://www.tokuyama-dental.co.jp>



株式会社ニッシン
〒604-0847 京都市中京区烏丸通二条下ル
秋野々町513
Tel: 075-257-7255
<http://nissin-dental.jp>



パナソニックヘルスケア株式会社
〒105-8433 東京都港区西新橋2-38-5
西新橋MFビル
Tel: 03-5408-7290
<http://panasonic.co.jp/hcc/phc/>



株式会社ハーマンズ
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-10-10
茗葉西ビル4F
Tel: 03-3770-0863
<http://www.hermans1984.co.jp/>



プランネットワークス株式会社
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14
宝ビル3階
Tel: 03-5452-4188
<http://www.dentwave.com>



ペントロン ジャパン株式会社
〒140-0014 東京都品川区大井4-13-17
レ・ジュ大井町6F
Tel: 03-5746-0316
<http://www.j-pentron.com/>



株式会社茂久田商会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町4-7-5
Tel: 078-303-8241
<http://www.mokuda.co.jp/>



株式会社モモセ歯科商会
〒543-8691 大阪市天王寺区南河堀町6-35
Tel: 06-6773-3333
<http://www.momose-dm.co.jp>



株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
Tel: 06-6380-2525
<http://www.dental-plaza.com>



株式会社モリムラ
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10
Tel: 03-3836-1871
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>



株式会社ヨシダ
〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9
Tel: 03-3845-2971
<http://www.yoshida-dental.co.jp>

株式会社SCIZ

kuraray

Noritake

NEW

管理医療機器
歯科用セメントキット

パナビア® V5

医療機器認証番号：226ABBZX00106000

高審美

色調安定性に優れた
5色のセメントペースト

高接着

パナビア®F2.0の
3倍の象牙質接着を実現※

シンプルな構成

2液だったセルフエッチング
プライマーが1液に

※ 牛歯象牙質に対する引張接着強さ



●パナビア® F2.0 管理医療機器 歯科接着用レジンセメント
医療機器認証番号：224ABBZX00029000

製造販売元 クラレノリタケ デンタル株式会社

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

連絡先 クラレノリタケ デンタル株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3(大手センタービル)
フリーダイヤル：0120-330-922

販売元 株式会社モリタ

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
お客様相談センター：0800-222-8020

●「パナビア」及び「MDP」は株式会社クラレの登録商標です。

05/2015

PRECISION MICROSCOPE

Bright Vision®

高い精度と充実した機能を標準装備
コストパフォーマンスに
優れた手術用マイクロスコープ



オプション

バリオ オブジェクトィブ レンズ



対物レンズの焦点距離範囲が100mmに広がり、術中のクイックなフォーカシングが可能となるオプションです。

新規導入時 標準価格 **¥300,000**

**Full HD
1080**

従来比約6.8倍の情報量

フルハイビジョンカメラ内蔵モデル

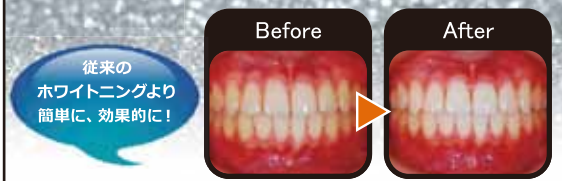
LED照明 | FULL-HDカメラ内蔵 | 標準価格 **¥2,400,000**

一般産業用機器 | 機械器具(25) 医療用鏡 | 可搬型手術用顕微鏡 (36354020) 医療機器品出庫号:1382X00022000043号 | 特許取得済医療機器

製造販売元: **ペンタロン ジャパン株式会社**

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17 レ・ジュ大井町 5F・6F
TEL.03-5746-0316 FAX.03-5746-0320

オフィスホワイトニングライト
ブリリカ ビアンコ
BRILLICA bianco



株式会社 **東京技研**

【東京本社】〒158-0087 東京都世田谷区玉堤 1-25-13 tel: 03-3703-5581
【横浜工場】〒224-0023 横浜市都筑区東山田 4-42-37 tel: 045-591-4441

URL: <http://www.tokyogiken.com> e-mail: TG@tokyogiken.com

ブリリカビアンコ

Thinking ahead. Focused on life.



ノリタケ KATANA

NORITAKE
Dental CAD/CAM System

天然歯に近似した表現力



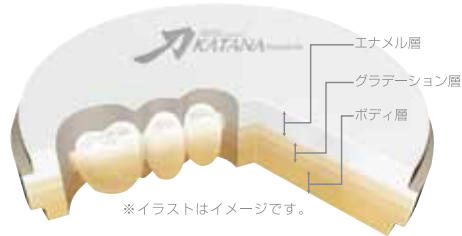
フルジルコニアクラウン用

マルチレイヤード

ML シリーズ

色境のないグラデーションカラー
ジルコニアディスクを採用。
簡便に高透光性かつ高審美な
フルジルコニアクラウンの
製作が可能となりました。

カラー : A Dark
染色なし/ノンステイン/研磨のみ



※イラストはイメージです。

歯冠色をした3シェードのバリエーション



カラー	A Light	A Dark	B Light
シェード目安	A1.5~A2	A2.5~A3.5	B1.5~B2

●販売名 ノリタケカタナジルコニア ●一般的名称 歯科切削加工用セラミックス
●医療機器認証番号 223AFBZX00185000 ●医療機器の分類 管理医療機器(クラスII)

製造販売 クラレノリタケデンタル株式会社 新潟県胎内市倉敷町2-28 〒959-2653

販売 株式会社 モリタ

大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06-6380-2525

東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03-3834-6161

お問合せ お客様相談センター T 0800.222 8020 (フリーコール)

www.dental-plaza.com



JAPAN ACADEMY OF ESTHETIC DENTISTRY

発行人／宮内 修平

編集／日本歯科審美学会

ホームページ・ニュースレター委員会

印刷／三宝印刷株式会社

日本歯科審美学会

www.jdshinbi.net/